

## ニュージーランド エルズミア高校 福島訪問レポート（トビー交流員作成）

日 程 平成30年4月16日（月）～17日（火）

訪問先 ・16日（月）アクアマリンふくしま、ふたば未来学園高等学校  
・17日（火）広野町役場、除染廃棄物置場、コミュタン福島

参加者 ニュージーランドエルズミア高校教員3名及び生徒11名 計14名

### ■4月16日（月）

#### ○アクアマリンふくしま

・概要：黒潮と親潮が会う「潮目の海」。アクアマリンふくしまは、福島の海の大きな特徴である太平洋の「潮目」をテーマに、様々な視点から海の不思議を解き明かす新しいタイプの海洋ミュージアムです。

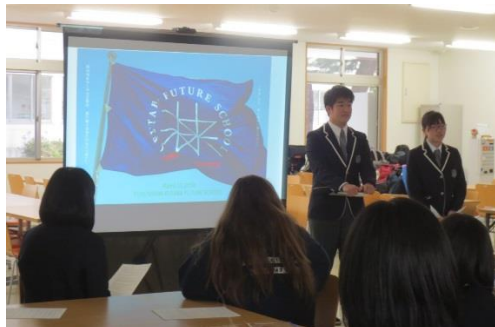
・訪問内容：アクアマリンのレストランで「アクアクロス」で鴨のフライをのせた「縄文カレー」を食べた後、先生と学生たちは東日本大震災による被害を受けた施設の当時の様子、そしてその後の復興への取り組みについての説明を受けました。説明の後、先生と学生たちから「震災後に生まれたキボウという名のアザラシはまだ生きているの？」、「津波から避難した時、怖かった？」などの質問をしていました。次に先生と学生たちは、アクアマリンの施設内をゆっくり見学しました。最後に出発する前にフェネックギツネを見たり、お土産を買ったりしていました。



#### ○ふたば未来学園高等学校

・概要：平成23年、東日本大震災の地震によって発生した第一原発の事故の影響により双葉郡の高校は県内各地8校に分散されていましたが、困難な状況を乗り越え復興を実現するには人材育成にあるとの考えのもと平成27年4月に広野町に開校した。福島県内で初めて文部科学省からスーパー・グローバル・ハイスクールに指定されています。

・訪問内容：最初に先生たちとふたば未来学園の校長先生は挨拶をし、ふたば未来学園と広野町の復興の取り組みについて話しました。その後、先生と学生たちを食堂に案内してくれ、ふたば未来学園の学生たちへエズミア高校の学生がワイアタ2曲とハカを披露しました。ワイアタとは、ニュージーランドの先住民である「マオリ族」の伝統的な歌で、ハカは、マオリ族の伝統的な踊りです。演奏が終わってから、ふたば未来学園の代表の学生が、英語でふたば未来学園と東日本大震災についてのプレゼンテーションをしました。次は、皆がハイタッチのアイスブレイクをしてから、英語・日本語のフリートークをしました。最後に全員で記念写真を撮り、エズミア高校の教員はふたば未来学園校長先生と教員へお土産を渡しました。



#### ○海岸視察

・概要：東日本大震災発生後、福島県の海岸の復興が徐々に進んでいました。その中、今後発生する可能性のある津波予防のため、新しい堤防と海岸防災林が完成していきます。

・訪問内容：ふたば未来学園の近くにある海岸を訪問しました。学生と先生たちが、新しく建てられた堤防と近くにある除染廃棄物仮置き場を視察しました。



## ■ 4月17日（火）

### ○広野町視察・広野町長表敬

・訪問内容：広野町役場にて学生と先生たちは、広野町長を表敬しました。学生たちはワイアタ（伝統的なマオリ族の歌）の歌をマオリ語で披露した後、エズミア高校のハカ（先住民の伝統的な踊り）を踊りました。迫力があって素晴らしい踊りになりました。次に先生と学生たちは東京電力福島第一原子力発電所の震災から今までのあゆみについてのビデオを見ました。



### ○除染廃棄物仮置き場

・概要：原発事故の影響により放射線量が高い地域で、生活圏の放射線量を半減させ、町民に帰還してもらうことを目標に除染作業を行っており、除染作業により発生した除去土壌などの廃棄物を集めた場所です。

・訪問内容：学生たちと先生たちは、除染廃棄物置き場と広野町の除染作業の取り組みについて資料をもらい、説明を受けながら、除染廃棄物置き場を視察しました。「ここは、安全ですか」、「これから、この除染廃棄物はどうなりますか」、「もともと、ここは何に使っていた場所だったのか」など先生と学生たちが積極的に質問をしていました。



### ○福島県環境創造センター（コミュタン福島）

・概要：平成28年にオープンした施設で、放射線や環境問題を身近な視点からの理解、環境の回復と創造への意識の促進に取り組んでいます。放射能やふくしまの環境の現状に関する展示のほか、360度全方向の映像を体験できる「環境創造シアター」があります。

・訪問内容：始めに震災発生時からの復興のあゆみについての映像を見ました。その後スタッフが施設内を案内し、原子力発電所の模型を使い事故の経緯について説明しました。放射線についての展示ゲームなどを通し、放射線について学びました。次は360度のシアターで、放射線の仕組みの紹介と、「福島ルネサンス」という福島の魅力を紹介する映像を見ました。その後2階の会議室で、一緒にお弁当を食べました。出発の時間まで先生や学生たちは、興味がある展示をもう一度見ました。

